

県交運第3回定期総会開催



79.11.7
No. 269

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
鉄電二三五八・九(公衆電話)22七二〇七

副議長に西森副委員長(再任) 幹事に布施執行委員(新任)

一月二日一〇時より、千葉県労働者福祉センターにおいて千葉県交通運輸労働組合協議会(千葉県交運)第三回定期総会が開催された。この総会には、千葉県交運傘下の国労、県私鉄、運輸労連、全自交、京葉臨海、国鉄共済の闘う仲間が出席し、動労千葉からは、西森副委員長以下本部役員四名、津田沼、慕張、千葉運転区支部各二名が代議員として参加した。

総会は、渡辺副議長の開会挨拶ではじまり議長団に国労、県私鉄の代議員が選出された。

島田県交運議長の開会挨拶に続いて井原県交運議長、関東交運矢島事務局次長、山村県交運顧問の来賓挨拶を受けた後に、経過報告と反合、時短、賃上げ、雇用確保、スト権奪還を目指した交通運輸の大産別統一闘争の構築を主軸にした一九七九年度の活動方針(案)と、決算報告並びに一九七九年度予算(案)が、野中事務局次長から提起され、若干の討論をへて満場一致決定された。

その後、役員選出委員会からの新役員が報告され、本吉新議長のもとに向う一年間の闘う執行体制が満場一致で確認され、定期大会は成功裡のうち終了した。

この総会の成功の示した意義は、動労「本部」反動集団による、県労連、公労協、交運等の共闘組織からの動労千葉の排除を画策しか一連の反動攻撃を粉碎し、県労連、公労協はもとより、県交運共闘組織のなかに確固とした地位を獲得したことである。

10・22〜11・1闘争と二波にわたるストライキを打ち抜いた組織力、団結力を堅持する動労千葉の闘いこそが県内労働運動を牽引する組合であることがここでも証明されたのである。

訃報

飯田広男氏(木更津支部組合員)におかれましては、一〇月二十九日午前一時、木更津市内において交通事故により死去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

なお葬儀は、一〇月三十一日一四時より自宅において行われ、動労千葉からは関川委員長、山口執行委員、木更津支部斉藤支部長をはじめ多数の組合員が参列し、故人の冥福を祈りました。

起決ストライキ波2-波1オ千葉労働

一部のみ紹介
によせられた全国からの檄
労農連帯の覚悟にもえ、10-21敷地内集会会場へ向う組合員



新たな労働運動の地平をきりひらくため11・1ストを頑張つて下さい。千葉労働の闘いを東の星として西の長崎で反むつ闘争を闘っている反戦、反むつ闘争委員会
表 小西武男

御健闘に敬意を表します。

日高六郎(国民文化会議)

成田支部のみなさん頑張れ

写真家 福島 菊次郎

動労千葉の11・1ジェット燃料輸送阻止闘争の成功を祈る。

評論家 石堂 清倫

ジェット増送阻止連続ストを闘う千葉労働の同志の皆さん。要求貫徹・三里塚闘争勝利のため共に闘おう。我々も全港湾福岡闘争の十一月行動に向け、体制を固めつつさかい河域下水道に対する第七回収用委員会との対決を目前に貴組織と連帯して共に闘います。

愛労評オルグ 金子信

今回の動労千葉の十一・一闘争の決起に対して、心からの連帯と支援の挨拶を送ります。三里塚闘争勝利の日まで一切の権力の攻撃をうち破り共にガンバリましょう。

広島県教職員組合青年部